

(前ページから続く)

3 . 常に人材(会員)の確保、増強、会員のレベルアップを図り、事業の安定的継続的な推進を期す。

“ わ ” の会員も高齢化が進み、毎年若返りを余儀なくされています。神戸市から委託事業も増え、事業の公共性が一段と高まってきました。それだけに人材の確保、増強、レベルアップの継続的取り組みはシルバ - 人材で成り立っているグル - プ わ にとっては極めて重要なテ - マとなっています。

4 . 総力を結集して組織の活性化を図り事業運営の効率化、健全化を推進する。

事業内容が多様化し、会員数が4~5年もすると2,000名を超えると予想される中で組織の活性化、効率化、健全化は最重要課題となることは否めません。

5 . 会員相互の融和促進と“ やりがい ” が実感できる組織風土づくりを推進する。

チームワークと“ やりがい ” づくりは組織運営の根幹をなす重要命題。組織活性化の精神的土台づくりとなるだけに、常に組織を挙げて取り組む必要があります。

役員選出基準・方法のルール化

役員の選出に明確な基準やルールがないまま不透明な方法で選出されている現状を改め、新規に役員選出内規を定め、これに基づき役員選出を行うことになりました。役員改選内規の骨子は次のとおり。

1 . 役員候補者の要件

- (1) 1年以上グル - プ わ の会員または賛助会員であること。ただし、新規加入者の推薦を妨げない。
- (2) 複数以上の運営委員会委員(役員、区会会長、部会長)が推薦する者であること。

2 . 選定方法

- (1) 毎年12月、理事長は各現任役員と個別面談し、次年度要改選役員を確認する。

- (2) 翌年1月の運営委員会で各委員から次年度新たに選任する役員候補者(上記1の要件を満たす)の推薦を求める。

- (3) 理事長は2月末を目処に推薦のあった新役員候補者と個別面談の上、新役員、候補者を選定する。

- (4) 理事長は3月の理事会に諮って承認を得た上、次期定時総会の議決を得て決定する。

3 . 役員の任期と改選要領

- (1) 役員の任期は原則2年以上とする。
- (2) 全役員を在任年数に応じ3つのグル - プに分け、毎年3分の1づつ古い役員グル - プから順次新役員に改選するロ - テ - ションを推進する。

本部業務を5業務に整理

前述の本部組織の現状と課題の中で指摘された事業運営のプロセスの弱点をカバーするために、本部が果たすべき業務を「企画」「総務」「財務」「広報」「事業」の5業務に区分けし、それぞれの業務区分毎に遂行すべき業務項目を別表のとおり整理しました。

特に、「企画」の業務内容は今まで殆ど手付かずの状態です。本部全体に及ぶ内容であり、本部以外の多くの人の意見を聞きながら検討しなければ解決できないうえ、今後事業を運営していく上で重要な事項が多い領域です。また、ボランティア・イベントを扱う「事業」については本部業務のみで検討できない面が多く、本部、区会、部会の相互連携と協力が求められる領域です。本部直轄事業は一部を除き当面現行どおりとしています。然るべき部会や区会への移管等なお検討すべき課題を残しています。

本部業務組織の再編

1 . 5業務部門、3内設委員会に再編成

本部組織を「企画」「総務」「財務」「広報」「事業」の5部門に組織替えします。(組織の再編成は4頁の付表2全体組織、本部組織を参照。)

新設の「企画」「事業」両部門は特に機能発揮が求められ、本来実施すべき本部業務のうち未実施事項が集中する部門だけに組織強化が重要です。

そのため、現行の広報部門が直轄する「広報委員会(現広報部会を改称)」と同様、企画、事業部門に内設の委員会を設置します。

(両委員会は業務刷新委員会の検討事項を引き継ぐ受け皿となります。)

なお、これら企画、広報、事業の各部門内設委員会には各部門担当役員を軸に広く運営委員会委員の中から委員を選抜し“ わ ” 各組織の意見が反映できる体制をねらっています。

- (1) 企画委員会の役割(検討事項)
 - 事業計画(中長期、年次)
 - 事業開拓
 - 各種制度の設計、改廃
 - 各種機構の再編
 - 活性化のための対策、企画
 - 各種制度のフィードバック
- (2) 事業運営委員会の役割(検討事項)
 - 複数のグル - プが関与するイベントの企画・実施
 - 部会・区会でのボランティア活動推進策の検討
 - 日常のボランティア手配実施
 - 年度計画の事業推進管理

2 . 役員の配置と理事会メンバーの増強

本部業務内容の整備に伴い、本部5業務には原則正・副2名の役員を配置し、現行同様12名体制で本部業務を執行します。

現在、運営機関として総会、理事会、運営委員会があります。臨時の機関として業務刷新委員会を設置し色々な問題点を検討してきました。理事会にオブザ - バ - として区会、部会より

(次のページへ続く)